

令和 5年度予算見積調書

課室名：感染症対策課
 担当名：感染症・新型インフルエンザ対策担当
 内線：7330 (単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
S45	結核健診事業費		一般会計	衛生費	保健所費	保健所費	結核対策費		
事業期間	昭和26年度～	根拠法令	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第17条、53条の13		針路	01 災害・危機に強い埼玉の構築	SDGsゴール	3	
					分野施策	0104 感染症対策の強化	SDGsターゲット	3-3	
1 事業概要			5 事業説明						
結核患者発生時に状況を調査、対策の企画・健診の実施を行い、結核のまん延を最小限に食い止める。また、健診業務を専門医療機関へ委託し、結核の早期発見及び結核制圧を進める。 ア 接触者健診 35,750千円 イ 管理検診 1,275千円			(1) 事業内容 ア 接触者健診 35,750千円 結核患者の接触者の健康診断を行う。 イ 管理検診 1,275千円 結核治療終了者や治療中断者の検診を行う。 (2) 事業計画 ア 接触者健診 延べ 5,810人(うち保健所 4,230人、医療機関 1,580人) イ 管理検診 延べ 250人(うち保健所 20人、医療機関 230人) (3) 事業効果 的確な健康診断を行うことにより、結核患者の早期発見が図られ、結核のまん延を最小限にすることができる。						
2 事業主体及び負担区分									
ア 感染症予防事業費等国庫負担金 (国1/2・県1/2)									
イ 感染症予防事業費等国庫負担金 (国1/2・県1/2)									
3 地方財政措置の状況									
地方交付税措置 (単位費用)									
衛生費									
感染症対策費									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員									
9,500千円×11.1人=105,450千円									
予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
		国庫支出金							
決定額	37,025	18,350					18,675	△3	
前年額	37,028	18,352					18,676		

事業内訳書

事業名	結核健診事業費	
単位事業名	接触者健診	予算額 35,750千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	1,392	9	IGRA検査技術者謝金 952千円 集団感染対策委員会謝金 180千円 ツベルクリン反応検査医師謝金 260千円
旅費	456	0	接触者健診説明会旅費 5回分 結核患者宅訪問旅費 400千円 検体受領旅費 4千円
需用費	20,311	△22	消耗品、検査用紙印刷代、検査試薬等材料費
役務費	700	0	通信運搬費、傷害保険料
委託料	12,871	5	接触者健診業務委託
使用料及び賃借料	20	0	会議室使用料 1回分
合計	35,750	△8	

単位事業名	管理検診	予算額	1,275千円
-------	------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	53	2	消耗品、検査試薬等材料費
委託料	1,222	3	管理検診業務委託
合計	1,275	5	